

赤城山第 3 スキー場(所要時間 2 時間 30 分)



【そり遊び(活動系)】

(内容)

参加者一人一人に簡易そりを渡し、そり遊びを楽しむ。

(ねらい)

雪遊びを通して、雪で遊ぶ楽しさを知ることができるようになる。



【かんじき着用トレッキング&自然観察(自然観察系)】

(内容)

獣の足跡(きつね、ウサギ)を発見、鳥の鳴き声を聞くなど。

(ねらい)

雪上での自然観察を通して、冬の気候、冬の生物の特徴を理解できるようになる。



【雪像アート(創造系)】

(内容)

仲間と協働して作成する。みんなで競争し合いながらつくるなどの工夫をする。

(ねらい)

雪の特性を知ることを通して、遊び方を工夫できるようになる。

指導体制：指導者 2 人、指導助手 5 人 に対し **対象人数**：25～30 人

準備：トレッキング用かんじき or スノウシュー、防寒・紫外線対応

留意点：気候や積雪等の事前調査を行う。選択活動内容の説明を行う。雪庇に注意する。

プログラムの関連性：

小学校学習指導要領

理科 B 生命・地域

4 年 (2) 季節と生物 身近な動物や植物を探したり育てたりして、季節ごとの動物の活動や植物の成長を調べ、それらの活動や成長と環境とのかかわりについての考えをもつことができるようにする。

ア 動物の活動は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあること。

イ 植物の成長は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあること。